



第18回 千代田ビジネス大賞 募集!

千代田ビジネス大賞とは

公益財団法人まちみらい千代田では、中小企業の成長発展を支援することを目的として、経営革新や経営基盤の強化に取り組む企業を表彰します。

- 特徴のある優れた活動実績をあげている千代田区内の中小企業を表彰します。
- 表彰企業は、ホームページに掲載する他、紹介パンフレットを作成し、広報します。

主催 公益財団法人まちみらい千代田

【後援】千代田区／経済産業省関東経済産業局／東京都／(独)中小企業基盤整備機構関東本部／日本政策金融公庫東京支店／
(公財)東京都中小企業振興公社／(地独)東京都立産業技術研究センター／東京商工会議所千代田支部／
東京中小企業家同友会千代田支部／千代田区商店街連合会／千代田区商工業連合会／東京中小企業投資育成株式会社

令和7年度 第17回千代田ビジネス大賞 表彰企業のご紹介

千代田区長賞

マイクロベース株式会社

代表取締役 CEO 仙石 裕明

評価のポイント

1. 現在から未来の住戸単位の入退去を予測するAIソリューションで都市のバイタルデータをAIに学習させ、地理情報システムと組み合わせることで、都市の住居単位の空き家予測を視覚的に可能とした。
2. R&D先行型のビジネスモデルだが、ニーズが確実に存在する分野を選び知財戦略を採ることで、自社が戦いやすい状況を生み出している。
3. 東京都のKING SALMON PROJECTの採択により、東京都八王子市、埼玉県8市町村、愛知県豊田市に導入され、国土交通省ProjectLINKSへ参画するなど実績を上げている。

東京商工会議所
千代田支部会長賞

SolidSurface 株式会社

代表取締役 酒造 孝

評価のポイント

1. 明確な企業理念に基づいた戦略と柔軟な外部連携により、企業理念である「テクノロジーを駆使してイノベーションを創出し、人々が幸せになる環境の提供」を実現している。
2. 鹿島建設と連携し羽田イノベーションシティ施設で業務用サービスロボットの実証実験を行い、コンサルティング事業として他社の見学や実証実験を受け入れている。
3. 実証実験希望企業には、コンサルティング・システム開発・既存システムの提供といったメニューを用意することで受注につなげている。

東京中小企業家同友会
千代田支部長賞

株式会社ナイモノ

代表取締役 霜田 孝太

評価のポイント

1. 地方就活生の東京での挑戦を応援し、地方から優秀な人材を獲得したい成長企業等のニーズをとらえ、他社にない就活生本位のマッチング支援を徹底しているビジネスモデル。
2. 企業を満足させながら地方就活生の満足度の最大化を最優先に経営戦略を構築し、就活生と接するCAの教育・育成を中心に組織戦略がたてられ事業運営されている。
3. ビジネスの中心である東京の若手人材不足解消に取組み、東京で培った経験等をいずれ地方に還元する仕組みへと進化させる可能性を秘めている。

優秀賞

環境改善事業株式会社

代表取締役 藤田 哲之

評価のポイント

1. アスベスト・PCB対策で高精度調査と安全施行を徹底し、汚水処理技術や湿式工法講習を通じ業界標準の形成を主導し、全社員の国家資格取得により、技術・安全の両面で独自性を発揮している。
2. IPH工法を第二の柱とし、国土強靱化の補修需要を確実に取込む戦略をとり、外部専門家との連携で技術の信頼性を高めている。
3. 有害物質対策と補修工事を通じて社会インフラの安全向上に寄与する他、障害者支援や沖縄赤土対策など本業以外の社会活動も積極的に行っている。

優秀賞

株式会社ニーズ・プラス

代表取締役 毎熊 隆一

評価のポイント

1. 底地・借地という複雑で敬遠される不動産分野に特化し、独自の土地再生モデルを確立させ、価格設定基準を明確にし、業界に新たな価値と信頼をもたらしている。
2. 法務・税務・相続を一体で支援する明確な戦略を構築し、人材育成と堅実な財務運営、外部専門家との強固な連携により複雑案件を着実に解決している。
3. 相続や土地問題を解決し、地域資産の再活用に寄与し、無料相談や専門書執筆などで情報を広く発信し、業界の健全化と公的価値の創出に貢献している。

優秀賞

株式会社創朋

代表取締役社長 榎原 陽一郎

評価のポイント

1. 「上書き消去・磁気破壊・物理破壊」の3方式に対応する総合データ消去ソリューションを強みとし、情報セキュリティに敏感な大手企業や官公庁を顧客としている。
2. 他社が特定の消去方法しか提供できない中、総合的なソリューションを提供することで市場での競争優位性を確保している。
3. AIの発展やDX化に伴い扱うデジタルデータ量も急増している中で、組織コンプライアンスや機密データ保護の強化は社会トレンドとなっており、今後の更なる発展が期待できる。

特別賞

株式会社イーアイアイ

代表取締役 胡 浩

評価のポイント

1. AI自動選別ロボットで、不可能とされていた異物混入や微細部品の検出を高精度での実現を可能とした。使用済み飲料容器の選別ロボットは、東京都事業の実証実験を経て販売を開始している。
2. 環境省、国土交通省、福島県などの官公庁、自治体や早稲田大学などとの共同研究や受託開発を通じて技術を確認している。
3. ロボティクス分野の中で、手作業のような非定型作業を、フィジカルAIで制御したロボットに置き換える分野は、これからの技術とされ今後の更なる進化が期待されている。

特別賞

株式会社オオイワスポーツ

代表取締役 太田 裕康

評価のポイント

1. スキーブーツを既製品のまま売らず、必ず個々人に合わせたチューンナップを行うという他に類例のない販売ポリシーを持ち、スキー用品販売店でありながら、ブーツに特化した唯一無二の存在となっている。
2. キャッシュフロー重視の経営を行うことで、大幅な市場縮小の中でも連続して営業黒字を達成している。
3. スキーブーツにおいて高付加価値の提供、高い接客技術などで、国内外からNo.1の存在と称され「スキー用具の街 神田」の中核店として貢献している。

特別賞

株式会社日本バリアフリー

代表取締役 江藤 忠士

評価のポイント

1. 有償で廃棄処理していた鮭の廃棄物を、高付加価値の機能性素材として着目し、水産加工業者・製造業者・同社間でエコシステムを築き、その中核を担っている。
2. 廃棄物資源の将来を見出し、少数精鋭のファブレス化で規模の不利を克服し、知財・エビデンス・認証取得など知的財産を活用し、非価格競争戦略で海外にも積極的に進出している。
3. 廃棄資源を活用した事業はSDGsであり、鮭に関わる人々への報恩を貫き、ASEAN進出ノウハウのセミナーを行うなど社会還元も行っている。

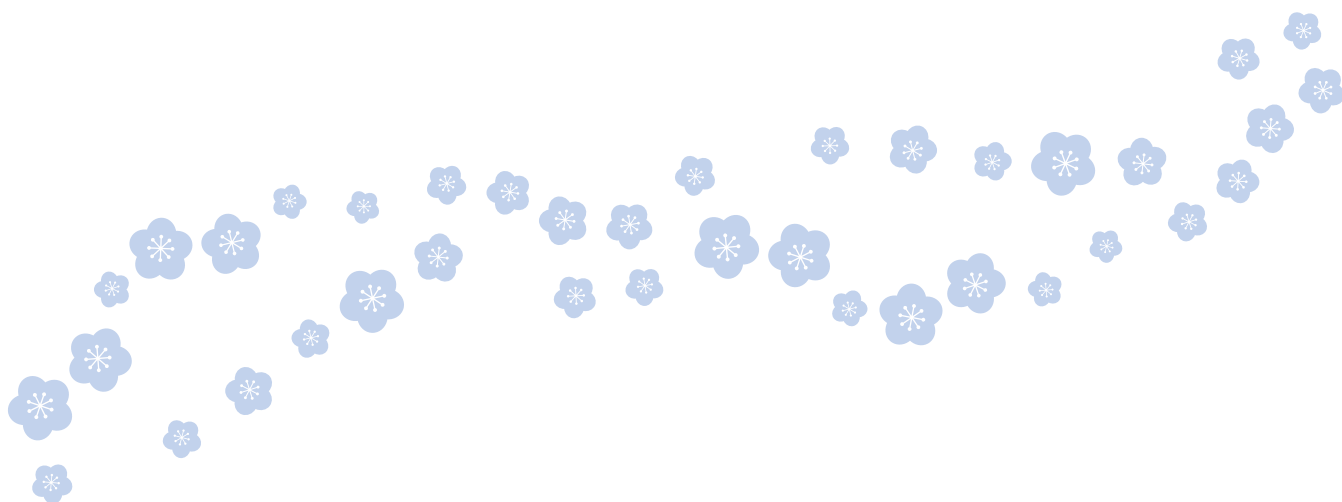
特別賞

株式会社昇文堂

常務取締役 田中 千佳子

評価のポイント

1. 印刷・加工技術に優れたネットワークを背景に、厚紙への印刷・加工に特化したニッチ分野の窓口として、業況の厳しい印刷関連業界の一つのあり方を提示している。
2. 老舗のブランド力やCARD GAME FACTORYのオンライン受注サイトのネットワークを活用した受注体制の確立。同業大手には小ロット対応、その他の同業他社とは印刷・加工技術で差別化をはかっている。
3. 斜陽化の続く千代田区の地場産業である印刷業界にあって、125年続く老舗企業を引き継ぎ、その可能性を見失わない社会貢献性。



賞の種類

◆大 賞

最も優秀であり、千代田区に相応しいと認められた企業…………… 1社

◆千代田区長賞

優秀と認められ、今後、千代田区を代表する企業となることが期待される企業…………… 1社

◆東京商工会議所千代田支部会長賞

今後の更なる発展が期待され、優秀と認められた企業…………… 1社

◆東京中小企業家同友会千代田支部長賞

社員教育を重視していると認められた企業 …………… 1社

◆優 秀 賞

優秀と認められた企業 …………… 数社

◆女性経営者賞

優秀と認められた女性経営者の企業…………… 1社

◆特 別 賞

特徴的な取り組みをしており、将来を期待されると認められた企業…………… 数社

表 彰

◆表彰式は、令和9年2月16日(火)に開催します。

◆表彰企業には、賞状及び記念品を贈呈します。

表彰特典

◆表彰企業の紹介パンフレットを作成し、企業には1000部を無償で提供します。

◆表彰企業は、「まちみらい千代田ウェブサイト」で広く紹介します。

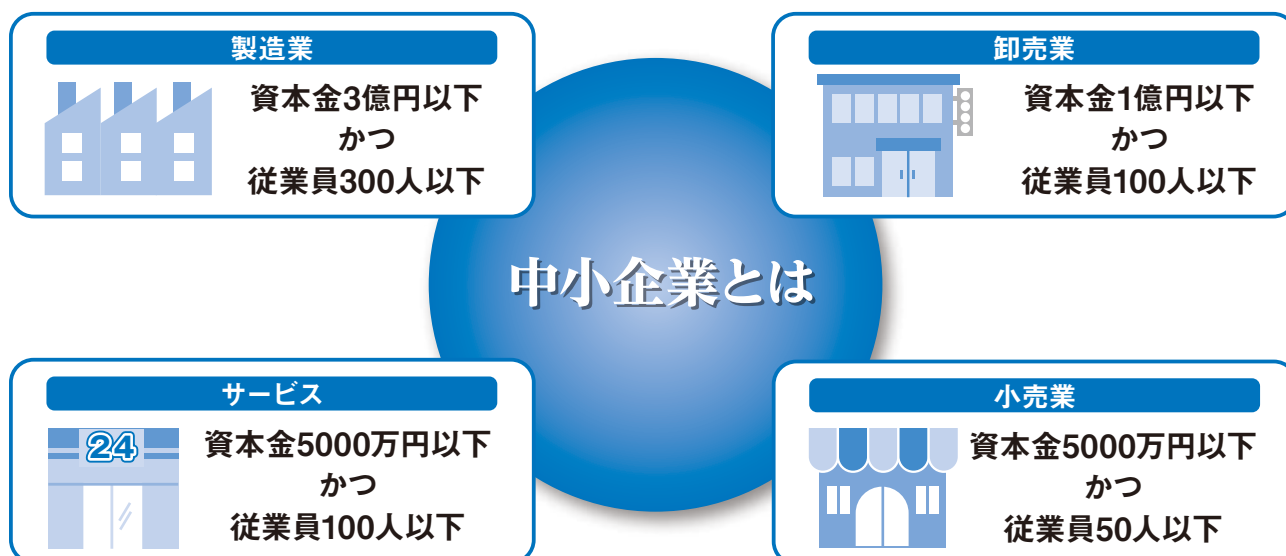
◆表彰企業に対しては、千代田ビジネス大賞のロゴを企業PRとして利用することを許諾します。

◆大賞受賞企業は、ちよだプラットフォームスクウェア1階に社名を掲示し、その優秀な取組みを永くたたえます。

エントリー資格

(1) 区内に本店(営業の本拠)があり、1決算期以上事業活動している中小企業または個人の商店であること。

(2)



(3) 経営成績および財政状態が健全であること。

(4) 個人は従業員数のみ、法人は資本金と従業員数が該当していること。

(5) 経営者、家族従業員は従業員数には入りません。

※サービス業において、IT・システム開発・AI等にかかわる事業を営む事業主は、別途ご相談ください。

エントリー方法

(1) エントリーの方法

「エントリー申込書」をメール(biznet@mm-chiyoda.or.jp)にてお申し込みください。

なお、(公財)まちみらい千代田のウェブサイトからもお申し込みいただけます。

URL <http://www.mm-chiyoda.or.jp>

(2) エントリーの締切…………… **令和8年9月11日(金)**

(3) 審査書類の提出

一次審査(書類審査)に際して以下の書類の提出をお願いします。

①事業活動説明書、損益計算書(フォーマットあり)

②直近3期分の決算書・確定申告書の写し(決算書・申告書は3期間に満たない場合はその期間分)

③営業案内・商品カタログ等事業内容が分かるもの

※審査書類の提出は **令和8年9月18日(金)** 必着でお願いします。

※審査書類は返却しません。

※審査書類は他の目的には使用せず、厳重に管理します。

審査方法

(1) 提出された書類に基づき一次審査(書類審査)を行います。

(2) 一次審査で一定の基準を満たしていると判定された企業には、調査員((一社)ちよだ中小企業経営支援協会所属の中小企業診断士)が伺い、ヒアリングによる二次審査(現地調査)を行います。

※二次審査に該当した場合には、調査員の訪問日程等の調整にご協力くださるようお願いいたします。

(3) 調査員は、調査結果を基に協議のうえ表彰候補企業を選定し、諮問委員会に推薦します。

(4) 諮問委員会では、諮問委員から表彰候補企業について総合的な見地からの意見を伺い、その結果を(公財)まちみらい千代田理事長に報告します。

(5) (公財)まちみらい千代田理事長が諮問委員会の意見を踏まえ、千代田ビジネス大賞表彰企業を決定します。

(6) 表彰企業は、表彰式会場にて当日発表します。(令和9年2月16日(火))

審査基準

審査は、「社会・経済への貢献性」、「製品・サービスの革新性」、「企業経営の戦略性」の3項目を基本に行います。

社会・経済への 貢献性

展開している事業が社会や
経済に貢献している

製品・サービスの 革新性

提供している製品・サービスが
革新的である

企業経営の 戦略性

経営環境への先見性があり
戦略的な経営である

二次審査通過特典

- (1) 中小企業診断士による経営相談や経営診断、アドバイス等が受けられます。
- (2) 東京都中小企業振興公社実施の専門家派遣の採択を受けた企業の助成を優先します。
- (3) 東京都立産業技術研究センター実施のオーダーメイド型技術支援、依頼試験の採択を受けた企業の助成を優先します。

第17回千代田ビジネス大賞諮問委員(予定)(敬称略)

- | | |
|--|-------|
| (1) 経済産業省関東経済産業局地域経済部 地域振興課長 | 吉田 誠 |
| (2) 公益財団法人東京都中小企業振興公社 総合支援部長 | 平川 浩一 |
| (3) 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
企画部 担当部長兼お客様支援室長 | 大久保一宏 |
| (4) 東京商工会議所千代田支部 会長 | 岩崎 俊治 |
| (5) 東京中小企業家同友会千代田支部 支部長 | 宮内由紀子 |
| (6) 千代田区商店街連合会 会長 | 河合 洋 |
| (7) 千代田区商工業連合会 会長 | 山本 久喜 |
| (8) 公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長 | 高橋 陽子 |
| (9) その他中小企業の経営に高い識見を有する者 | |

■ 表彰式までの流れ



公益財団法人まちみらい千代田 産業まちづくりグループ

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目21番地
ちよだプラットフォームスクウェア4F
TEL:03-3233-7558 FAX:03-3233-7557
URL <http://www.mm-chiyoda.or.jp>